

やすらぎの家デイサービスセンター令和4年度第1回 運営推進会議 議事録

日時: 令和4年 9月26日(月) 書面会議

参加者:

| | | | |
|--------------------|----|---------------------|----|
| 利用者代表 | 0名 | 出雲高齢者 あんしん支援センター | 1名 |
| 利用者家族 | 2名 | 地域ボランティア | 1名 |
| 事業所スタッフ(施設長・生活相談員) | | | 2名 |

議題

1. デイサービスの利用状況について
2. 行事・活動について
3. 令和3年度 苦情相談一覧
4. 令和3年度 ヒヤリハット報告と今後の課題

●利用状況について

【令和4年8月現在 利用登録者18名の状況】

〔性別〕 男性 1名 女性 17名

〔介護度分布〕 要介護1 8名、要介護2 4名、要介護3 5名、要介護4 1名、要介護5 0名

〔利用頻度〕 週5日 2名、週4日 3名、週3日 3名、週2日 4名、週1日 6名

〔平均年齢〕 84.09歳 (昭和1ケタ10名、昭和10年代 7名、昭和20年代 1名) 73～95歳

〔平均介護度〕 2

〔他サービス併用〕 定期的なショートステイ: 2名 ヘルパー: 2名

サービス付高齢者住宅で生活: 2名

●行事・活動について

| | |
|----|------------------------------------|
| 3月 | ひなまつり、お彼岸(ぼたもち作り)、花見、誕生会、調理 |
| 4月 | 一畑薬師花まつり、誕生会、調理 |
| 5月 | おやつ作り(ぜんざい)、誕生会、調理 |
| 6月 | 浸水避難訓練、外出(風穴、須佐神社、花の郷、出雲大社)、誕生会、調理 |
| 7月 | 七夕会、調理 |
| 8月 | 盆団子作り、夏まつり |

コロナ感染後、感染予防に努めることを考慮し、おやつ作りも大変になり、室内での活動を多く取り入れその中でも誕生会においては、その方の生い立ちなどもう一度アセスメントし、みなさんに知ってもらう機会になるように取り組んだ。誕生会には、本人のリクエストメニューでもてなすが、食事制限がある方には、ふるさとである大社へ個別に出かけ、お里巡りでもてなした。夏まつりでも屋台風メニューにしたり、ゲーム・お面など 懐かしく思い出される工夫をし楽しめる行事にと企画した。

【今後の行事予定】

9月: 長寿お楽しみ会(敬老会)、おやつ作り、誕生会、調理、火災避難訓練

10月: 阿須利神社 お祭り、おやつ作り、ハロウィン、調理、出雲大学駅伝観戦

11月: 三谷神社 お祭り、芋ほり、紅葉見学、おやつ作り、調理、神在月 万九千神社

12月: 忘年会、クリスマス会、障子貼り、大掃除、おやつ作り、調理

●令和3年度 苦情相談について

10件の苦情相談あり、そのうちの9件が同じ家族からのもの。介護者である奥さんからの要望に対し、同じことを繰り返さないためにも、スタッフ間でケアの統一を図るためにも、苦情として取り上げたため、苦情相談件数が例年に比べかなり多い数となった。

●令和3年度 事故・ヒヤリハット報告と今後の課題について

30件のヒヤリハット報告。そのうちの13件が転倒（未遂も含む）、5件の一人外出（離園）。事故では、初めて死亡事故に繋がる事故であり、振り返りをし、この件を生かして緊急時の対処を見直し、再発防止に努めている。

身体的に介護が必要な重度の方と元気な方との差が大きくあり、重度の方に対してスタッフが2名で介助する場面が多かったことで、事業所としてサービス責任がとれるかどうかの見極めも必要だった。

●ご意見～後日ご意見用紙にて記載して頂いたもの。

【家族】

いつも良くして頂き感謝しております。すてきな写真もありがとうございました。

送って頂いた時のその日の報告、連絡帳にも詳しく記載してあり、様子が良くわかります。

安心して通所できていて、家族も喜んでます。

【出雲高齢者あんしん支援センター】

死亡事故の件について、本人の退院後の状況が退院前とは変わっており、自宅では痰の吸引機を準備していたことを担当ケアマネがサービス提供事業所へ伝えていなかったことは重大なミスであると思っています。ケアマネ事業所においても今回の死亡事故を重要案件として認識して頂かなければならないと感じました。やすらぎの家として、事故を振り返り、事故が起こった時を想定したシミュレーションの実施、AEDの設置や心肺蘇生法講習など今後の取り組みから再発防止や、いざという時の対処についてスタッフの皆様の真剣さが伝わってきます。

コロナ禍の中、まだまだ以前のような活動は難しいと思いますが、認知症のご本人やそのご家族のために、よりよいデイサービスセンターとなられますようお願い申し上げます。またスタッフの皆様におかれましても健康に留意してお過ごしください。

【地域 ボランティア】

ヒヤリハット報告や事故報告を受け、大変さが伺えました。

先日お寺へ行った時、部屋（台所）から寺の敷地内の様子が、カメラで移され、全てが見える状態になっていて驚きました。デイサービスでも、可能であればカメラの設置ができれば、少し安心できるのでは？と思いました。